

ロジックモデル (心疾患)

改善率 5%

資料 8

番号	C初期アウトカム指標				最新値 (人口10万対 ^等)		R11 目標値	
	出典資料 名称	出典資料 調査年	取得 内容	埼玉県	全国	10万人対 の該当	埼玉県	コメント・考え方
1	予防・啓発			埼玉県	全国	10万人対 の該当	埼玉県	コメント・考え方
	①	県民公開講座、メディア等を使った啓蒙活動の実施回数	R4	11	27.5	28.8	18	県独自の指標
	②	喫煙率(男性)	R元	9.3	8.8			県の『健康長寿計画』と一致させる
	③	喫煙率(女性)	R元	52.1	53.1			県の『健康長寿計画』と一致させる
2	特定健康診査の実施率	R2	17.0	23.0				県の『健康長寿計画』と一致させる
	特定保健指導の実施率	R2						
3	救護			埼玉県	全国	10万人対 の該当	埼玉県	コメント・考え方
	①	心肺機能停止傷病者全搬送人員のうち、一般市民による除細動の実施件数	R3	1.7	1.4		1.7	横ばいとする
	急性期			埼玉県	全国	10万人対 の該当	埼玉県	コメント・考え方
		循環器内科医師数	R2	6.1	10.4	*	—	指標としない
		心臓血管外科医師数	R2	1.9	2.6	*	—	指標としない
		心臓内科系集中治療室(CCU)を有する医療機関数	R2	0.2	0.2	*	—	指標としない
		心臓内科系集中治療室(CCU)を有する医療機関の病床数	R2	1.2	1.3	*	—	指標としない
	①	心臓血管外科手術が実施可能な医療機関数	R3	0.2	*		0.21	改善率の分だけ上げる
	②	心血管疾患について、急性期の診療が常時可能であり、また患者相談を行っている医療機関数	R5	1			11	県独自指標 ※「患者相談」は、院外患者も対象とする。最新値1は、国際医療センター
	③	急性心筋梗塞患者に対するPCI実施率	R3	0.89	0.887		0.89	横ばいとする (最新値が高いため)
④	PCIを施行された急性心筋梗塞患者のうち、90分以内の冠動脈再開通割合	R3	0.57	0.54		0.6	改善率の分だけ上げる	
⑤	虚血性心疾患に対する心臓血管外科手術件数	R3	8.2	*		8.61	改善率の分だけ上げる	
⑥	大動脈疾患患者に対する手術件数	R3	9.9	7.8	*	10.4	改善率の分だけ上げる	
4	回復期・慢性期			埼玉県	全国	10万人対 の該当	埼玉県	コメント・考え方
	①	両立支援コーディネーター基礎研修の受講者数	R4	4.8	9.7	*	5.04	改善率の分だけ上げる
	②	心不全緩和ケアトレーニングコース受講人数	R4	0.3	0.9	*	0.32	改善率の分だけ上げる
	③	心大血管リハビリテーション料届出医療機関数	R3	0.7	1.2	*	0.74	改善率の分だけ上げる
	④	心血管疾患に対する療養・就労両立支援の実施件数	R3	データなし			—	データ取得方法がないため指標から除外する?
	⑤	心血管疾患における介護連携指導の実施件数	R3	44.9	79.2	*	47.15	改善率の分だけ上げる
	⑥	心血管疾患患者における地域連携計画作成等の実施件数	R3	0.6	*		0.63	改善率の分だけ上げる
	⑦	入院心臓リハビリテーションの実施件数	R3	151.7	178.6	*	159.29	改善率の分だけ上げる
5	再発・重症化予防			埼玉県	全国	10万人対 の該当	埼玉県	コメント・考え方
	①	慢性心不全の再発を予防するためのケアに従事している看護師数	R4	0.2	0.4	*	0.21	改善率の分だけ上げる
②	歯周病専門医が在籍する医療機関数	R4	0.5	0.8	*	0.53	改善率の分だけ上げる	

番号	B中間アウトカム指標				最新値		R11 目標値	
	出典資料 名称	出典資料 調査年	取得 内容	埼玉県	全国	埼玉県	コメント・考え方	
1	【予防・救護】 基礎疾患および危険因子の管理ができて いる。患者が早期に専門医療機関に搬送 される。			埼玉県	全国	埼玉県	コメント・考え方	
	①	救急要請(覚知)から救急医療機 関への搬送までに要した平均時 間	R3	47.4	42.8	39.4	県医療整備による「救急 医療」の指標	
	②	高血圧性疾患患者の年齢調整 外来受療率	R2	217.8	215.3	228.69	改善率の分だけ上げる	
③	脂質異常症患者の年齢調整外 来受療率	R2	62.0	67.7	65.1	改善率の分だけ上げる		

番号	B中間アウトカム指標				最新値		R11 目標値	
	出典資料 名称	出典資料 調査年	取得 内容	埼玉県	全国	埼玉県	コメント・考え方	
2	【急性期・回復期・維持期・生活期・再発・ 重症化予防】 患者が専門的な治療やリハビリテーション を受けることができる。			埼玉県	全国	埼玉県	コメント・考え方	
	①	心血管疾患の退院患者平均在 院日数	R2	20.6	24.4	19.57	改善率の分だけ下げる	
	②	虚血性心疾患の退院患者平均 在院日数	R2	7.2	12.4	7.20	横ばいとする (最新値が良好なため)	
	③	在宅等の生活の場に復帰した虚 血性心疾患の割合	H29	91.5	93.0	93.0	高い値のため、改善率ほ どの上昇は困難。全国平 均と同値とする	
④	在宅等の生活の場に復帰した大 動脈疾患患者の割合	R2	76.2	72.3	80.01	横ばいとする (最新値が良好なため)		

* は人口10万人対換算

番号	A分野アウトカム指標				最新値		R11 目標値		
	出典資料 名称	出典資料 調査年	取得 内容	取得 方法	埼玉県	全国	埼玉県	コメント・考え方	
1	心血管疾患による死亡が減少して いる。心血管疾患患者が日常生活の場 での高い生活を送ることができている。								
	①	心血管疾患患者の年齢調整死 亡率(男)	H27	人口動態特 殊報告	e-Stat人口 動態特殊報 告	240.2	203.6	174.3	2012~2019の推移か ら推測されるR11推計 値から、改善率の分 だけ下げたもの。 ※年ごとの振れ幅を 考慮し、約9割の確率 で見込まれる値
	②	心血管疾患患者の年齢調整死 亡率(女)	H27	人口動態特 殊報告	e-Stat人口 動態特殊報 告	157.1	127.4	92.1	
	②	虚血性心疾患の年齢調整死 亡率(男)	H27	人口動態特 殊報告	e-Stat人口 動態特殊報 告	126.0	84.5	71.7	2012~2019の推移か ら、埼玉県と全国R11 推計値を算出(※振 れ幅考慮済み)
		虚血性心疾患の年齢調整死 亡率(女)	H27	人口動態特 殊報告	e-Stat人口 動態特殊報 告	61.7	38.8	28.2	R11の埼玉と全国との 乖離度を測り、乖離度 をH27年度並みに縮 めるものとして計算
	③	心不全の年齢調整死亡率(男)	H27	人口動態特 殊報告	e-Stat人口 動態特殊報 告	14.5	16.5	—	指標としない。 埼玉のデータが不十分。 ※最新値として記載し た値は、S60人口モデ ルの年齢調整死亡率 で、定義が古い。
		心不全の年齢調整死亡率(女)	H27	人口動態特 殊報告	e-Stat人口 動態特殊報 告	12.5	12.4	—	
	③	大動脈疾患の年齢調整死亡率 (男)	H27	人口動態特 殊報告	e-Stat人口 動態特殊報 告	5.7	6.4	—	指標としない。 埼玉のデータが不十分。 ※最新値として記載し た値は、S60人口モデ ルの年齢調整死亡率 で、定義が古い。
		大動脈疾患の年齢調整死亡率 (女)	H27	人口動態特 殊報告	e-Stat人口 動態特殊報 告	3.0	3.3	—	
	③	健康寿命と平均寿命の差(男)							県の『健康長寿計画』 と一致させる
健康寿命と平均寿命の差(女)									